令和6年度検討の全体像

令和6年10月1日 消防庁防災情報室

検討の背景・具体的な取組

〇 高度化検討会では、令和2年度に全国消防本部に向け実施した消防システムに関するアンケート調査の結果に基づき、消防本部の課題・ニーズの解決に向け検討している。

標準インターフェイス検討

代理通報事業者から位置情報 等がデータ接続されるとよい

通報者から現場の画像や映像 を取得できるとよい

ー定の要件を満たすことを前 提に、データ通信による緊急 通報をうけられるようにすべき

消防機関への緊急通報に係る 標準インターフェイスの整備

携帯電話網活用のため、指令 システムとのインターフェイス を共通化できるとよい

AVMのコストを削減したい

位置情報を転送したい

IP無線やAVMに関する標準 インターフェイスの整備等

消防本部向け資料の作成

調達機会が少なく本部にノウハウが蓄積されない

標準的な機能や定義がなく仕様検討・予算確保が大変

外部接続時に必要なセキュリティ対策についてガイドライン 等の基準があるとよい

- 指令システムの基本的な機能、標準的な業務フローの整理
- 指令システム更改の調達仕様書ひな形の作成
- 非機能要件定義に係るガイドラインの作成
- 消防本部のセキュリティ対策に係るガイドラインの作成

データベースに係る検討

異ベンダー製品や新機能へのデータ移行が 円滑かつ低コストで行えるとよい

• データ移行時の中間ファイルの標準化(指令システム・業務システム)

検討のベースとしている消防本部の課題・ニーズ※

高度化検討における検討事項

標準化・クラウド活用・ネットワーク検討

システム構築の財政負担が大きい

機能や規模の拡張性が高い柔軟な システム設計にできるとよい

業務システムの標準化・クラウド活用のための標準仕様の策定

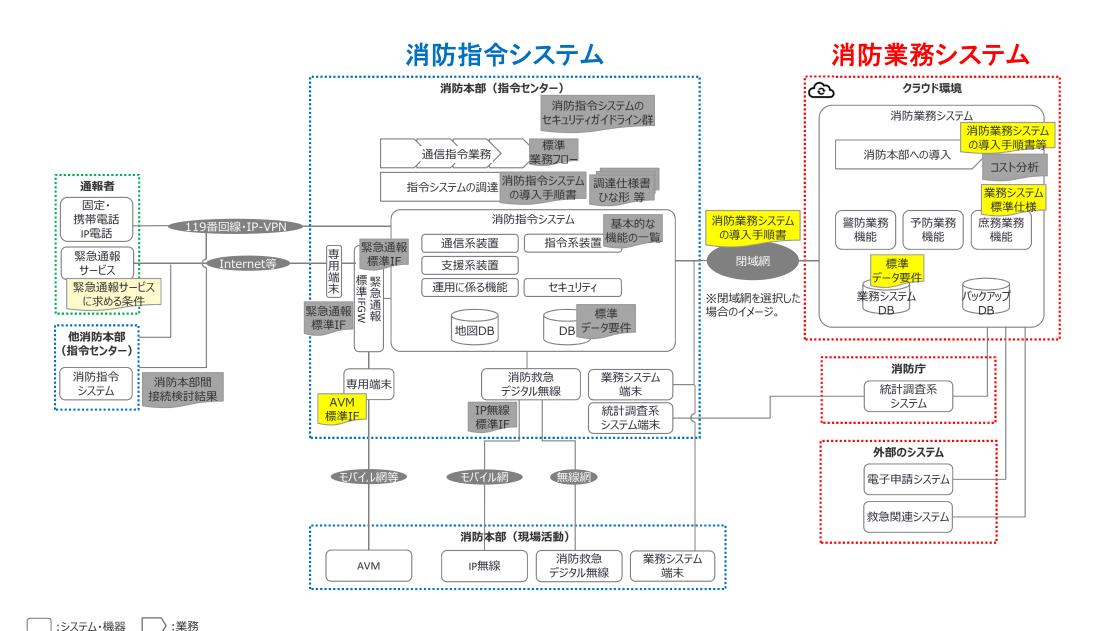
消防全体としてネットワークの在り方 について検討が必要

他消防本部や応援部隊、他機関と データ連携できるとよい

ネットワークの在り方検討消防本部-クラウド間等

※令和2年度に実施した全国消防本部へのアンケート結果から、現在の検討における目的としている課題・ニーズを抜粋

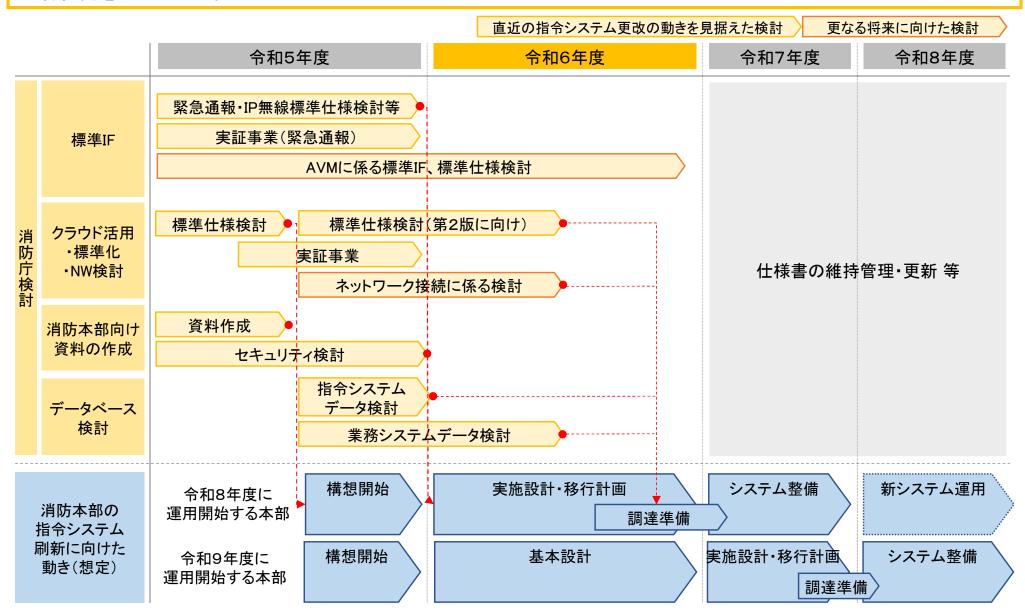
検討の背景・具体的な取組(全体像)



:検討済み資料 :公表済み継続検討資料 :検討中資料 : AVM(Automatic Vehicle Monitoring):出動車両運用管理装置

検討スケジュール

○ 令和8年度から次期指令システムの運用開始を控える消防本部をスケジュール上の1つのターゲットとし、 各検討を進めている。



令和6年度において公表を予定する内容

○ 令和6年度において公表を予定する内容は以下の通り。

検討テーマ	実施事項	主な成果物	公表時期
標準IF	AVMに係る標準インターフェイス検討	AVMに係る標準インターフェイス標準仕様書一式	令和6年度末
クラウド活用 ・標準化 ・NW検討	消防業務システム標準仕様書第2版に係る 検討	・ 消防業務システム標準仕様書一式・ 消防業務システムの調達仕様書ひな形一式・ 消防業務システムの導入手順書一式	令和6年10月末
	ネットワークに係る検討	・ 消防業務システムの導入手順書一式	令和6年10月末
	消防業務システムのデータ移行の円滑化に 向けた検討	・ 消防業務システムの標準移行データ仕様一式	令和6年10月末
全体	仕様書の維持管理・更新等	 通信指令業務・消防指令システムに係る整理文書群 消防指令システムの調達仕様書ひな形群 上記はいずれも令和5年度に公表済みの文書であり、軽微な 更新を実施 	令和6年10月末

公表予定資料の一覧(詳細)は資料13-3、13-6を参照